

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 24 年度第 8 回）議事録

日 時 平成 24 年 12 月 27 日（木）16：00-17：30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 門田守人理事 中釜斉理事 荒井保明理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I.理事会（平成 24 年度第 7 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田守人理事と小野高史監事をお願いした。

II.報告事項

1. シンポジウム「今後の国立がん研究センターのあり方を考える」について
 - ・12月26日(水)に「今後の国立がん研究センターのあり方を考える」についてのシンポジウムが行われ約 600 名の参加があった。現在、参加者の意見や感想を収集しており、次回への参考とする予定との報告がなされた。
2. がん診療提供体制のあり方に関する検討会について
 - ・12月14日(金)第1回のがん診療提供体制のあり方に関する検討会が厚生労働省により行われ、今後の進め方としてワーキンググループを立ち上げ、本年夏までに取りまとめを行う予定等の説明がなされた。
3. 厚生労働省からの役職員の退職手当支給水準の引き下げ要請について
 - ・退職手当支給水準の引き下げについて厚生労働省医政局長より要請があり、現在 6 N C と組合との交渉が行われているところであるとの報告がなされた。
4. 特殊法人等・独立行政法人の給与水準の見直しについて
 - ・12月7日(金)に岡田副総理の発言に基づく、独立行政法人の給与水準の見直しの要請について説明がなされた。

5. 月次決算(11月分)について

- ・11月分の月次決算の状況について説明がなされ、23年度と24年度の11月までの総収支差についての説明がなされた。

Ⅲ.審議事項

1. 東京医科歯科大学との連携大学院協定について

- ・東京医科歯科大学と国立がん研究センターとの教育研究に係わる連携・協力に関する協定及び覚書について説明がなされ了承された。